

## 西中瀬橋と御所入湊線が開通

# 交通アクセス向上 地域活性化に期待

東日本大震災で被災した内海橋の災害復旧事業として県が旧北上川に架橋した国道398号「西中瀬橋」と、市が震災復興事業で湊地区に整備した都市計画道路「御所入湊線」が1月28日に開通しました。

西中瀬橋は昨年9月に開通した新しい内海橋の下流側に整備され、長さ82㍎、幅9.5㍎の片側1車線。幅3㍎の歩道も備えています。開通に伴い、市中心部から中瀬にある石ノ森萬画館や中瀬公園への円滑な通行が確保されるとともに、旧北上川右岸で整備が進むかわまち交流拠点地区の利活用促進など、石巻圏域の地域活性化や観光振興に寄与することが期待されます。

御所入湊線は、延長約186㍎、幅17㍎の片側1車線で、昨年10月に全線開通した湊西地区の高盛り土道路「湊中央線」と国道398号を接続します。開通により、地区内の交通アクセスが向上し、災害発生時には避難路としての機能も果たすことになります。



都市計画道路「御所入湊線」位置図



図 都市計画課(内線5624)

# エスディーゼース SDGsで未来を変えよう!



図 SDGs地域戦略推進室(内線4223)

今回は、未来をより良く変えるための17の目標「SDGs(持続可能な開発目標)」のうち、目標14と目標15についてご紹介します。

### 14 海の豊かさを守ろう



## 目標14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

#### ターゲットの主な内容

- あらゆる海洋汚染を防止し、大幅に削減する。
- 海洋および沿岸の生態系の回復のための取り組みを行う。

#### 市の取り組み例

- 水産多面的機能発揮対策事業  
海の生態系を守る活動に取り組む団体を支援します。
- 海岸漂着物等地域対策推進事業  
漁港などに漂着・漂流する海洋ごみなどの回収・処理に取り組みます。



漁港のごみ拾い活動

海は「生命の源」です。しかし今、人間の経済活動が海を大きく変えようとしています。大きな問題の一つに、人間が出す大量のごみや排水があります。海の生き物たちの命を脅かすプラスチックごみ(プラごみ)の量は年々増え、2050年には海に流れ着いたプラごみが海全体の魚の量を超えるという予想もあるほどです。

#### わたしたちにできること

●プラスチックごみを減らそう  
マイバップやマイボトルを持ち歩く  
ペットボトルはリサイクルに出す  
ごみのポイ捨ては絶対にしない  
清掃活動に協力する  
●海をごみから守ろう

#### わたしたちにできること

- 植林活動や、自然観察会、水生生物調査などに参加してみましょう



- エコラベル商品(地球環境の保全に役立つと認定された商品)を選びましょう

#### エコラベルの例



## 目標15 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復および生物多様性の損失を阻止する

### 15 陸の豊かさを守ろう



私たちの暮らしは、山、川、海、森などの自然と、そこで生きるたくさんの生き物に支えられています。ところが、産業の発達に伴い、自然が失われ、多くの生き物が絶滅の危機にあります。地球上の貧困や飢餓などをなくすために開発は重要ですが、自然環境が破壊しつくされると、人間も生きていけなくなってしまいます。

世界の陸地面積の約3割が森林です。しかし、世界では1年間で約330万㍎(1分間に東京ドーム1.3個分)以上の森が失われています。これからも豊かな自然と暮らしていくために、森を守り、再生していく行動が必要です。

#### 市の取り組み例

- 自然環境確認調査事業  
保護が必要な希少植物の植生状況について、現地調査により正確に把握・確認します。  
ほかにも…  
・造林事業、森林環境保全整備(間伐)事業など

#### ターゲットの主な内容

- ・陸上や淡水の生態系を保全、回復し、持続可能な利用を確保する。
- ・森林減少を阻止し、劣化した森林を回復し、世界の植林を大幅に増加させる。

